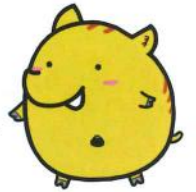




いのぼ～る
の彼女

伊野-INO-



いのぼ～る

～やっ^みて未^ら来こい！ E^いNO暮らし2030～

発行：伊野コミュニティセンター

〒691-0072 出雲市野郷町492-5 Tel(0853)69-1526 fax(0853)69-1530
E-mail: ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp

ホームページ、Facebookも随時更新しておりますので、ぜひご覧ください。
フォローよろしくお願いします。Facebookの登録等、お問合せはコミセンまで。



伊野コミュニティセンター
ホームページ



伊野地区自治協会
ホームページ



伊野地区自治協会
Facebook



一伊野地区の人口—
(R2.10月末現在)

男性… 591人
女性… 653人
合計… 1,244人
世帯数… 417世帯

伊野将来ビジョン

「やっ^みて未^ら来こい！ E^いNO暮らし2030」



このたび、伊野地区のPRと地区住民の団結力を高めることを目的にステッカーを作成しました。キャッチコピーとデザインは各種団体長や戦略会議の皆さんの意見を集約して決定し、車用マグネットステッカーを2種類、貼ってはがせるシールステッカー

を2種類、計4種類のステッカーを作成しました。9月24日の町内会長会で初披露し、早速希望者に配布しました。シールステッカーについては全戸ならびにふるさと会員の皆様へ1枚ずつお届けしました。車だけでなく、かばんやランドセルなどお好きなところに貼っていただき、地区内外で伊野をアピールしていただけると嬉しいです。なお、ご希望の方がありましたら差し上げますのでコミセンまでおたずねください。

伊野地区民、ふるさと会員様をはじめ、伊野を応援してくださる皆様で一致団結し、伊野を盛り上げていきましょう!!



やらって未来こい!通信

Part II 「安全・安心部会」編

やらって未来こい! ENO暮らし2030にむけて、安全・安心部会は住民の生命・安全を守る『安全は全てに優先する!』をモットーに活動を展開しています。

昨年、活動目標に掲げました災害時要支援者対応につきましては、各町内会長様の御協力をいただき行政への登録が完了いたしました。御礼を申し上げます。

また、高齢者クラブの皆様から御要望をいただきました生活バスダイヤ改正につきましては10月1日よりダイヤ改正が実現いたしました。今後、乗車率向上への御協力をお願いいたします。

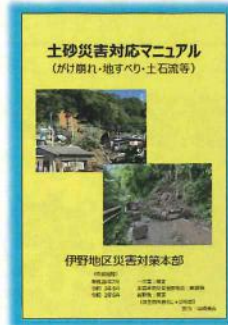
土砂災害対応マニュアルと伊野地区危険マップも作成が完了いたしました。危険マップにつきましては、11月の町内会長会で説明し配布させていただきました。

現在、新型コロナウイルス拡大感染防止により、土砂災害対応訓練が出来ませんが、今後、訓練実現に向けて活動し、住民の生命・安全確保を目指します。

(安全・安心部会部長 山崎 美吉)



生活バスダイヤ改正



土砂災害対応マニュアル



伊野地区危険マップ

地域おこし協力隊

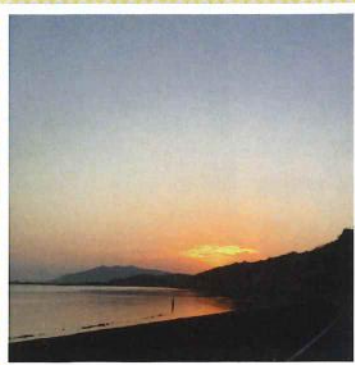
— 福島沙織さん連載 —

第3回

5歳と2歳の子どもの送迎が、毎日の日課です。車を走らせながら、子どもたちとの他愛無い会話の合間に、時々、息をのむような美しい景色に出会うことがあります。私が「見て、宍道湖、キラキラだよ」「夕日が真っ赤だね」などと感想を述べると、「本当だ、すごいね!」と共感してくれる、まだまだ素直な子どもたち。この子たちの目に、今見ている風景が故郷の情景として刻まれるのだなあと思うと、なんだか使命感を感じて、積極的に言葉にして伝えるようにしています。

実は、正直なところ、ちょっぴり寂しい気持ちもあります。愛する息子、娘の故郷が、出雲であることが。秋田ではなく。身勝手だなあと、自分でもわかっています。「こんな田舎、早く出たい」と思い、秋田にサヨナラしたのはこの私。あれから、もうすぐ20年。いろんなことが巡りめぐって、田舎に戻ってきました。今思えば、秋田だって魅力がたくさんありました。父と母に連れていかれた、春の山菜採りも、夏の海も、秋のきのこ狩りも、冬のスキー場も。都会暮らしを経験して、自分自身が親になって、今になってわかる故郷のありがたさ。結婚して7年経った今になってやっと、「里を出た」という実感が湧いています。

住む場所は選べるけれど、生まれた場所はただひとつ。少し申し訳ない気持ちを抱きながら、生きていきます。ふるさとの良さを気づかせてくれた、この出雲で。きっと、皆さんの身近な方も、伊野から遠く離れたあちこちで、伊野を想いながら暮らしておられるんじゃないかな。後悔とも違う、どうしようもないその気持ち、私にはすごくよくわかります。



まちづくりセミナー開催

伊野地区の10年後を想定した住民主体のまちづくりセミナーを開催しました。各講師の方々から様々な視点でお話があり、伊野の将来について真剣に考える良い機会となりました。

第1回「関係人口の活用」 8月17日



講師

ふるさと定住財団
しまね暮らし推進課
小笠原啓太さん

第2回「若者の移住・定住を考える」 9月24日

講師

島根県中山間地域
研究センター
貫田理紗さん



第3回「10年後の伊野に向けて、
私たちにできること」 10月27日



講師

島根大学教育学部教授
作野広和先生

イチョウに願いを!

9/5
まちづくり部

楽しみにしていたイベントが次々と中止になる今。こんな時に子どもたちと一緒にみんなでできることはないかと、まちづくり部のみんなで考えました。



そうだ!紙で作ったイチョウの葉を事前に配り願いを書いて、大きなイチョウの木を作ろう!

「世界中の水族館に行きたい!」「お金持ちになりたい!」



「コロナが早く収まりますように」。子どもに大人、みんなの願いのこもった色とりどりの大きなイチョウの木が出来上がりました。その後、花火で初秋の夜を彩りました。

生き物観察会

10/3



教育部会で計画した生き物調査をゴビウスの方をお招きし、西地合の海で行いました。9家族25名の参加。少し肌寒かったのですが、ライフジャケットを身に着け箱眼鏡を覗

きながら肩まで水につかって楽しく活動しました。小魚や貝やウニ、ナマコ、海藻などたくさん見つけました。みんながびっくりしたことはナマコを触るとぬるっとした糸状の白い内臓を肛門から次々と何度も吐き出すことでした。



雨天のためできなかった伊野川の生き物調査を来年の春以降に実施したいと思います。

(教育部会部長 山崎 啓子)

伊野地区防災訓練

9/1



出雲市防災訓練にあわせ、伊野地区でも土砂災害を想定した情報伝達訓練を実施しました。その後、要支援者の対応についての協

議やコミセンに配備されている防災資機材の点検、非常食の調理と試食を行い、災害時の対応について災対役員で話し合いました。

また、10月14日にはひまわりの会の皆様を対象に防災研修会を開催しました。こうした訓練や研修会を通して防災への意識を高め、日頃のご近所付き合いを大切に、いざという時に備えていきたいですね。



こみカフェ

10月から毎月1回
健康福祉部



おしゃべりは脳の働きを活発にし身体よいと言われていいます。月に一度コミセンでカフェを開いて、お茶を飲みながらほっこり楽しくおしゃべりをしてもらう場を作ろうと計画された「こみカフェ」。新型コロナウイルスの感染防止対応のため、ようやく10月に第一回目を開催することができました。スタッフの皆さんの手作りスイーツポテトは絶品!楽しい笑い声も聞こえてきました。



プチわくわくひろば

座談会 9/21 ハロウィン撮影会 10/31



プチわくわくひろばは、小さなお子さんとそのご家族の出会い・つながりの場になるようにと、出雲市地域おこし協力隊の福島さんと児童館のママ会に集まるメンバーとで活動をはじめました。



8月に初回の会を行い、何かみんなで楽しい事が出来ないかな?と10月にハロウィン撮影会を行う事を決めました。みんなで可愛い



ハロウィンの仮装をして、ハロウィンの撮影スタジオになったコミセンと児童館の公園で撮影会!この日は秋晴れのいいお天気。みんなのかわいい笑顔がコミセンと児童館にいっぱいになりました!

やって未来こい!通信 続編

「空き家 Bar&もってけ市開催!!」



交流部会を中心とした空き家活用プロジェクトメンバーが中心となり、ひらた空き家再生舎、夢工房のご協力も得て、空き家の片付けを行いました。今後はプロジェクトメンバーを中心に実際にこの空き家を活用して未来こ

いと、試験的に会議等での活用を計画されているそうです。今後も空き家活用に向けた活動から目が離せません!



ちょうあんじ
「長安寺」

東光山長安寺とって、臨済宗妙心寺派の寺院で一畑薬師の末寺です。現在は無住で、松江市大垣町の法隆寺の住職が兼務しています。古くは妙喜寺と呼ばれていたようです。江戸時代および明治に二度の火災にあって記録が残っていません。西上町内の中程にあります。

(郷土誌研究会 常松士郎氏)



草取りボランティア御礼

9/20

伊野小学校の運動会の前に校庭をきれいにしようと地域の皆様に呼びかけたところ、多くの皆様にお出かけいただきゴミ袋50袋分の草を取り除くことができました。9月27日にはきれいになった校庭で小学生たちの元気な声が響いていました。



ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

#情報発信部会 からのお知らせ

Instagram
Instagram伊野公式アカウント@ino.dream1では、伊野の素敵な写真を募集しています。皆さんが撮影された伊野の写真に#伊野リポスト (ハッシュタグ伊野リポスト) をつけてInstagramで投稿してください。皆で伊野の良いところを発信しましょう！

*投稿やリポストの仕方等わからない方はお気軽にコミセンまでおたずねください。

Instagram



QRコード

いのぼ〜る紹介

〜伊野地区イメージキャラクター〜



名前	いのぼ〜る
誕生日	2015年11月1日 (伊野地区文化祭ゆるキャラコンテスト優秀賞受賞)
特徴	体は橙色。背中にいのしし様の茶色いしま模様があり、きぼとっほが生えている。体はサッカーボールを掛け合わせているため丸い卵形でポヨンポヨン。おへそはしじみで出来ている。彼女はピンク色の体で右耳に黄色のリボン、背中に水色のしま模様があり、おへそはヒトデで出来ている。
登場作品	伊野ふるさとかるたの表紙、伊野いいねステッカーなど
告知	着ぐるみ制作のための寄付金を募集しています。ご協力をよろしくお願いします。

伊野のゆるキャラとしてがんばるよ。応援よろしくね。

「よっ得!? 伊野ゆち」



のぼり旗完成!!

てくてくウォーク
〜十膳山・龍王山に登ろう〜

10/25

サンレイク主催



参加者に解説する多久和徳豊 (三ノ谷) さん

目撃情報をお寄せください

地区内でもサルや鹿、イノシシなどの有害鳥獣の被害が目立ってきています。いつ、どこに、何がいたか、皆様からの目撃情報および被害状況をお寄せください。情報を収集し実態を調査します。皆様のご協力をお願いします。

野焼きに注意!!

野焼きが原因の火災が多発しています! やむを得ず焼却する際は、乾燥時や風の強い日、夜間を避け、消火器や水バケツ等を用意してから行いましょう。そして、できるだけ複数人で行い、火元から離れないようにしましょう。また、作業前には消防署へ届け出、完了後一報入れましょう。安全第一!! 火災を起こさないよう気をつけましょう。

伊野発! 恋人の聖地巡りウォーク

10/25

一畑薬師「出雲SAKAめぐり」ウォーク実行委員会主催

お知らせとお願い



イベント・事業や会議の様子をカメラで撮影させていただくことがあります。撮影した写真はコミセンや自治協会(ホームページや広報誌掲載等)で使用することがあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。なお、不都合のある方はお申し出ください。